

八ツ堀のしみず谷津の取組み

～ネイチャーポジティブ実現に向けて～

橋本 純

環境経営推進室 グリーンインフラ推進部

2023（令和5）年9月29日

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

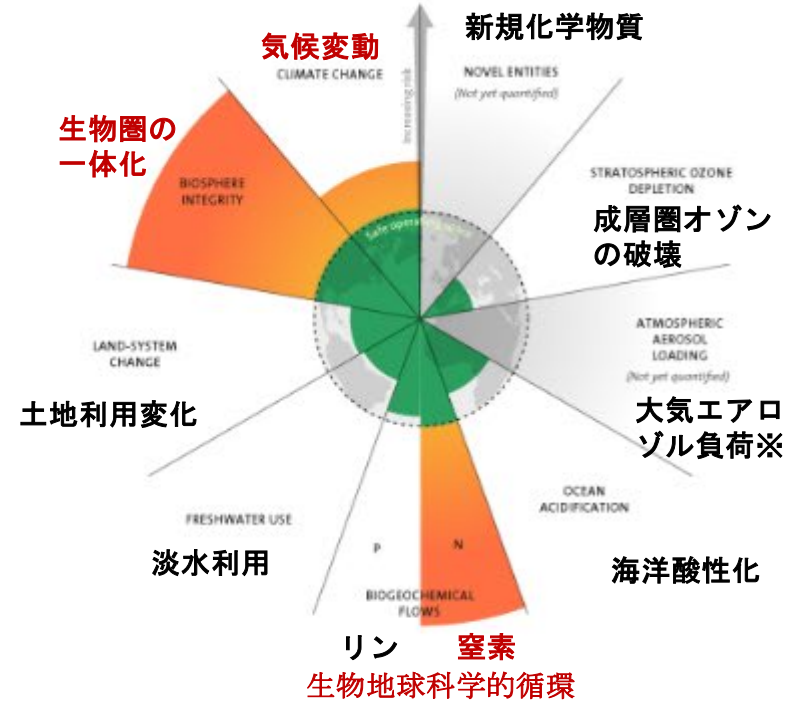


清水建設は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

プラネタリーバウンダリー

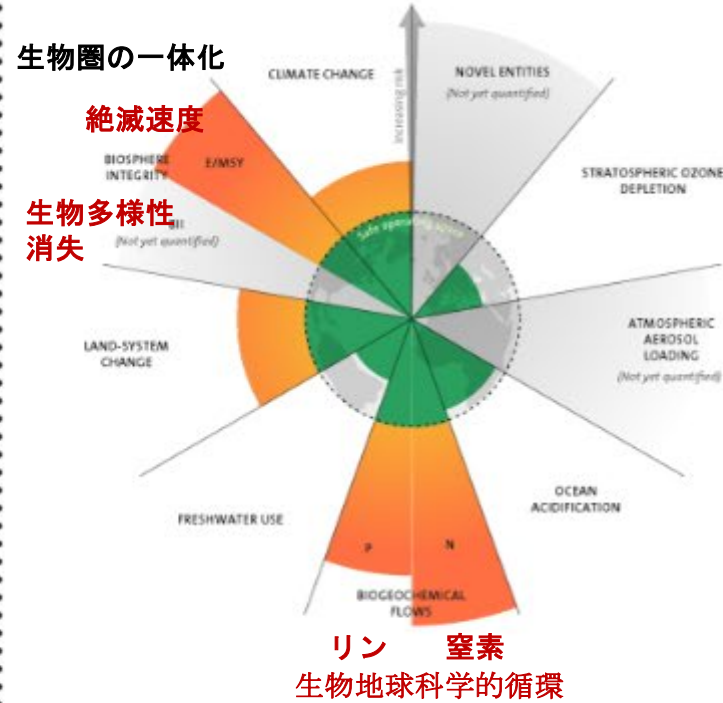


2009



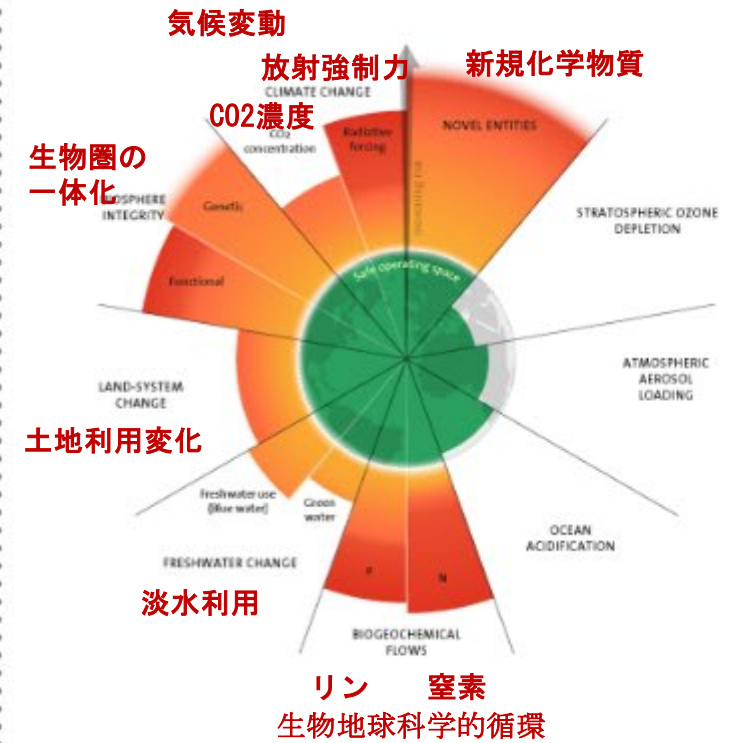
3 boundaries crossed

2015



4 boundaries crossed

2023



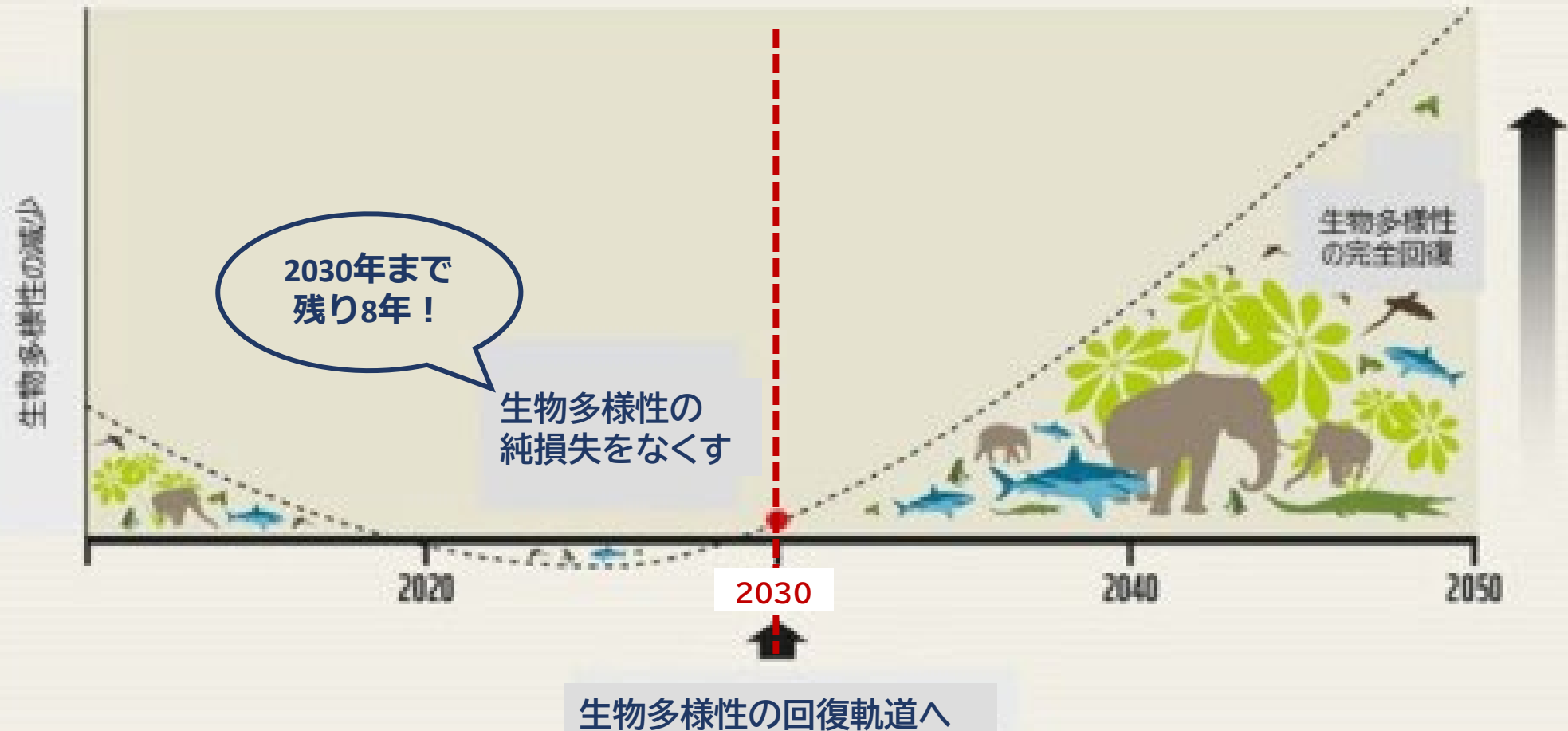
6 boundaries crossed

■ 地球の限界の領域内（安全）
 ■ 不安定な領域（リスク増大）
 ■ 不安定な領域を超えてしまっている（高リスク）

※気体中に浮遊する微小な液体または固体の粒子と周囲の気体の混合体

ネイチャーポジティブ

Global Goal for Nature: Nature Positive by 2030



(2) SHIMZ Beyond Zero 2050

～脱炭素・資源循環・自然共生社会の実現に貢献～



(2) SHIMZ Beyond Zero 2050

Beyond:
自社活動による負の影響を"ゼロ"にするだけでなく、顧客や社会に"プラス"の環境価値を提供する

	自社活動による負の影響 Zero	+	顧客や社会に環境価値を提供 Beyond Zero
脱炭素社会	<ul style="list-style-type: none">● 自社の作業所・オフィスからのCO₂排出をゼロに	+	<ul style="list-style-type: none">● 設計施工建物の運用時CO₂排出ゼロなど、サプライチェーンを通して脱炭素社会に貢献● 技術革新・再エネ電力の創出により脱炭素社会を牽引
資源循環社会	<ul style="list-style-type: none">● 自社事業による廃棄物の最終処分ゼロ	+	<ul style="list-style-type: none">● 資材調達～解体の施設ライフサイクルにわたり資源循環に貢献
自然共生社会	<ul style="list-style-type: none">● 自社事業で自然に与える負の影響ゼロ	+	<ul style="list-style-type: none">● グリーンインフラ導入により生物多様性をプラスにし、人と自然との持続可能な共生に貢献

GI + とSDGs



気候変動対策

資源供給

地域活性化

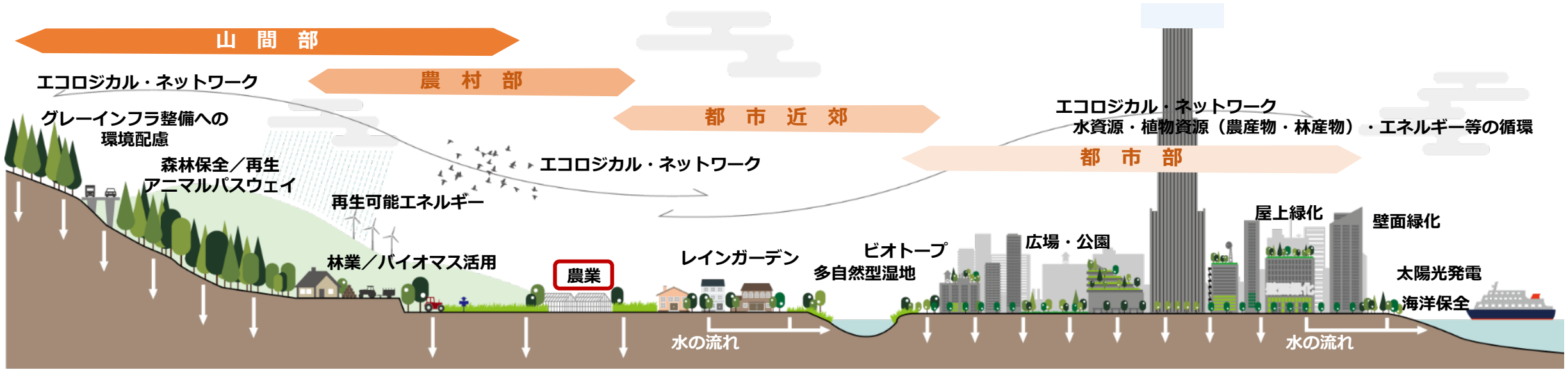
環境保全

プラネタリーバウンダリー

- ①気候変動
- ②新規物質の導入
- ③成層圏のオゾンの破壊
- ④大気エアロゾルの負荷
- ⑤海洋酸性化
- ⑥生物地球科学的循環
(養分：リン、窒素)
- ⑦淡水利用
- ⑧土地利用変化
(森林破壊、土地利用改変等)
- ⑨生物圏の一体化
(生物多様性の損失、絶滅速度)



ハツ堀のしみず谷津の変化



ハツ堀：
現地の
小字名

しみず：
湧き水の
別名

谷津：
湧き水が
出る地形

谷津の休耕田再生

- 千葉県富里市
- 国立環境研究所、NPO富里の木タル、おしどりの里を育む会、NPO法人アースウォッチ・ジャパンと連携

ハツ堀の
しみず谷津

6

安全な水とトイレ
を世界中に



15

陸の豊かさも
守ろう

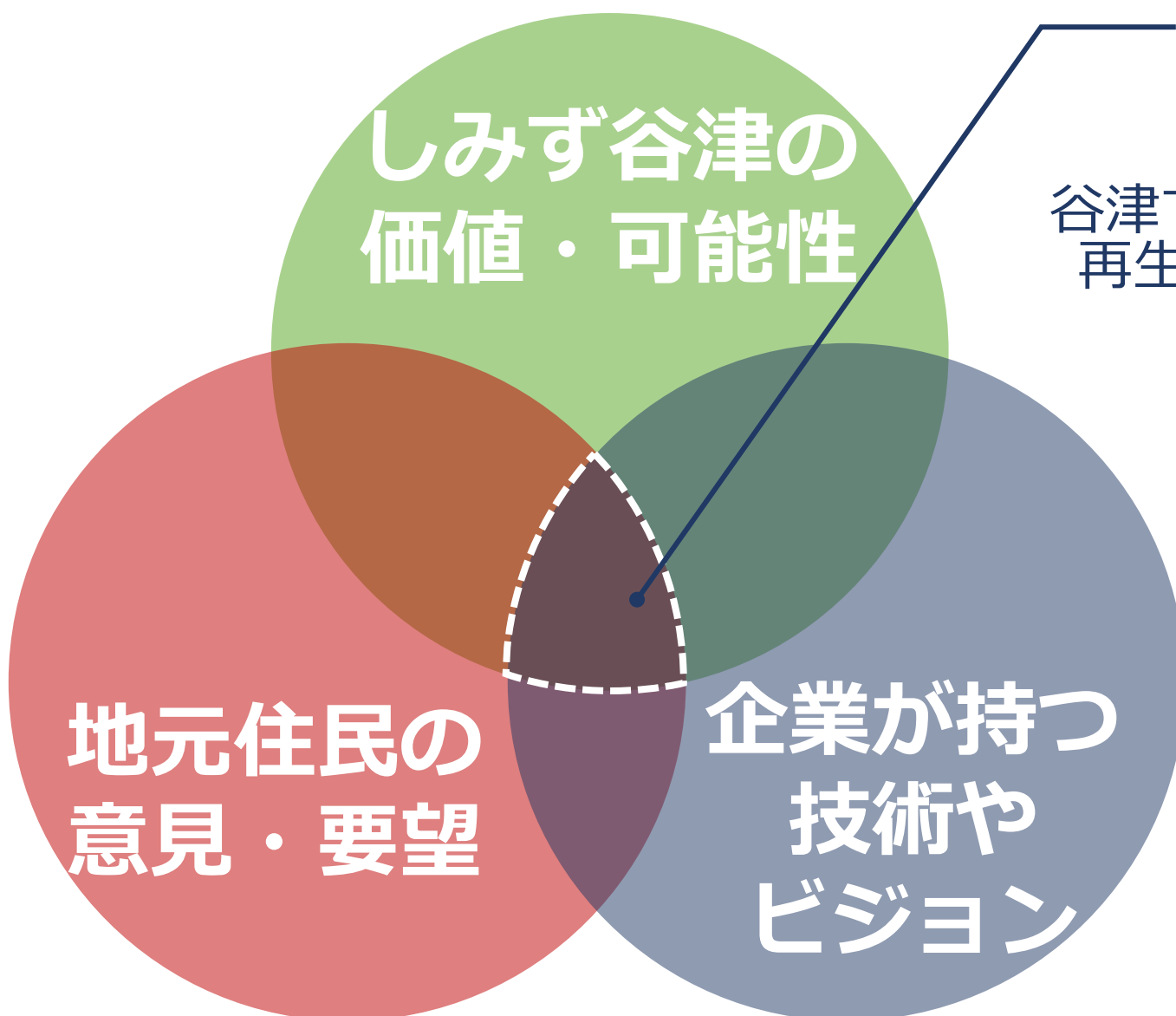


17

パートナーシップで
目標を達成しよう



リビングラボ：CSRからCSVを目指して



Creating Shared Value 共通価値の創造

谷津での新たな「人と自然のかかわり」を再生することで、どのような共通価値を創造できるか？



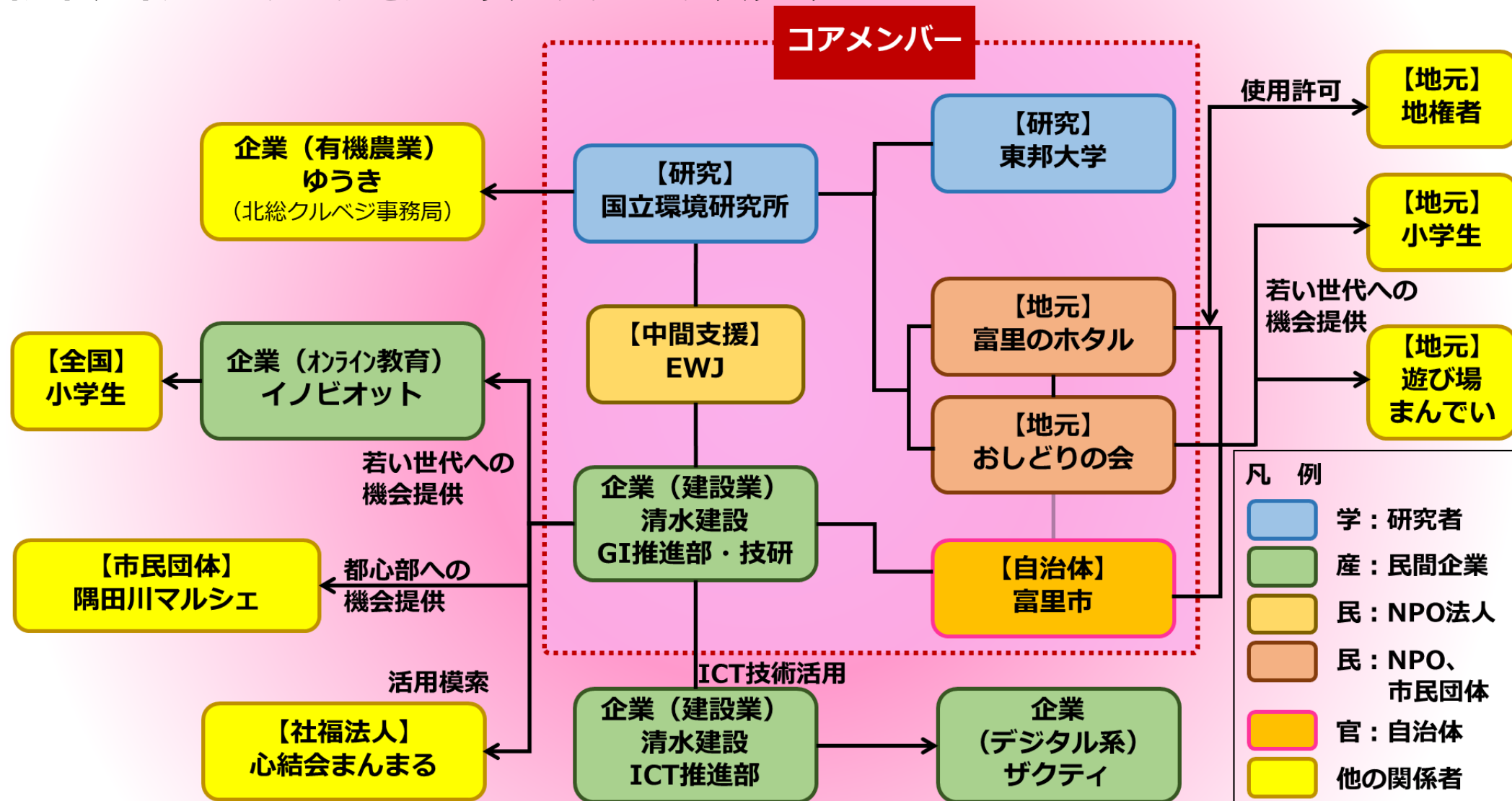
「リビングラボ」
産官学民が連携し、
しみず谷津の活用方法を
実験的に探索



子どもたちに誇れるしごとを。

リビングラボとは

開かれたイノベーションを起こすためのエコシステム



ハツ堀のしみず谷津の変化



ハツ堀のしみず谷津の変化

2021年12月



2021-12-16 10:00:54

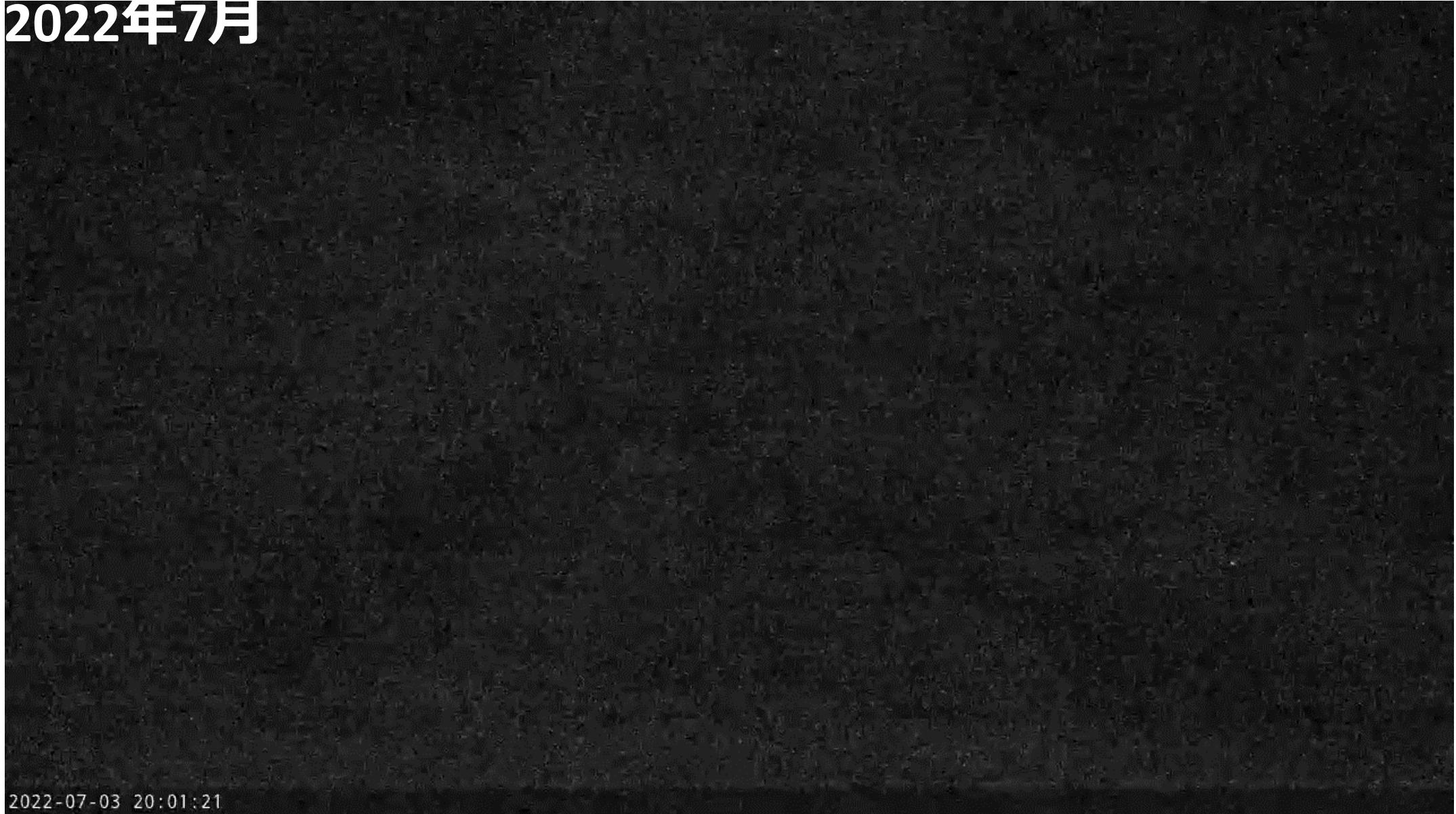
ハツ堀のしみず谷津の変化

2022年5月



ハツ堀のしみず谷津の変化

2022年7月



2022-07-03 20:01:21

ハツ堀のしみず谷津の変化

2023年9月



2023-09-24 08:56:22

いろんなことやってます！＝リビングラボ

